

地域防災計画防災の基本方針「災害から命を守ることを最優先」

摂津市の成功要因

「命を守る地域防災力」の実現

災害での死傷者の
最小限化

発災時の視点

発災直後の死傷者の局限化

自助・共助の助け合い

公的機関の迅速な救助活動

三助の迅速な不測事態対応

震災関連死の防止

円滑な避難所運営

迅速な復興政策の実施

迅速な応急復旧対応

市民の視点

以下を市民に提供しリスク管理をする

個人

防災教育を通じた家庭防災の充実

消防団・防災サポーター制度への参加

情報提供による防災意識の向上

地域

自主防災組織との信頼に基づくパートナーシップ

消防団・防災サポーターの地域の助け合い

地域コミュニティの活性化

事業者

災害時での包括対応のパートナーシップ

災害対応に必要な情報提供

内部プロセスの視点

戦略を推進する以下の点に強化する

地域防災の強化

自助・共助を活性化する仕組み作りと啓発活動

庁内対応

全庁体制での迅速な災害対応

三助の有機的工作の構築とその核となる

庁外対応

自衛隊・警察・関電・大阪ガス・関係機関との連携

受援体制の確立

リスク管理
(マネジメント)

PDC Aサイクルの確立

広域災害に対応できるマネジメント

個人及び組織の成長を促進する

学習と成長の視点

組織変革の管理

組織文化

職員の防災教育

自助・共助・公助の役割の理解

迅速対応可能な指揮系統・内部統制の確立

消防力の充実

物

防災計画及び対応マニュアルの作成・修正

防災無線 SNS 等の連絡手段の確立

緊急物資の購入・保管